

輝け！おばねっ子

～尾花沢の未来をひらくいのち輝く人間の育成～



これまでの「輝け！おばねっ子」は上のQRコードからご覧いただくことができます

初の試み、スマイル・サミット(小・中学校児童会・生徒会交流会)



～ 学校統合に向けた連携とお互いの絆を深める ～

先日6月24日(火)に、市内7校すべての小・中学校の児童会・生徒会の代表による『スマイル・サミット(尾花沢市小・中学校児童会・生徒会交流会)』が、尾花沢市共同福祉施設で行われました。

この交流会は、お互いの学校のよさや伝統を伝え合い、そのよさを自分たちの学校生活に生かすこと、さらには、統合後の新しい学校につなげていくことを目的として、市小・中学校長会が企画しました。なお、その模様は、教育委員会事務局職員が各校にオンライン配信しました。

以下は、各校の目標やスローガン・重点取組などについて発表した後の各校への参加者の感想や質問の一部です。



福原中へ : いつも話さない人と交流する場を作っているところがよかった。

尾花沢中へ : 『あいさつかがやき隊』がいいと思った。参考にしてみたい。

福原小へ : 各教室を回ってすると、あいさつしたくなる活動だと思った。

尾花沢小へ : 仲間と共に声をかけ合うのは、絆を深めるのにとてもよい。

宮沢小へ : 運動会を自ら作り上げていくところが、すごいと思った。

ぼくたちも真似をしたいと思います。

玉野小へ : わたしたちは学年ごとにあいさつ運動していたが、玉野小学校では、

地区ごとにしていました。そういうやり方もいいなと思った。

常盤小へ : 『よいところレター』の具体的な活動を教えてください。

自分たちも、中体連大会前に同じような活動をしました。



《交流会後の参加者の声》

- ・他校では、色々な工夫をしていてとても刺激になりました。自分の学校でも取り入れていきたい。(小6女子)
- ・『あいさつかがやき隊』や『全校でいいところを書く活動』はとてもよい。全校仲良くなれるのでやってみたい。(小6女子)
- ・2回目の交流会にも参加したいと思った。(小5男子) ・あいさつをがんばっている学校が多く自分たちと同じだ。(小6女子)
- ・福原中学校では、来年からの統合に向けて「新しい扉」を開いていこうというのがとてもよかった。(中3男子)

わずか1時間あまりの交流会でしたが、発表後の交流や事後の感想、そして満足感いっぱいの表情から、子どもたちの学びの深まりを強く感じました。参加した全ての児童生徒に拍手を送るとともに、今回の交流会で得たよいことを各校に伝え広げていってほしいと思います。

最後に、大変お忙しい中、事前指導や引率をしてくださった先生方お疲れ様でした。



【担当】 尾花沢市教育委員会 子ども教育課
教育指導室長 齊藤 公良
Tel:0237-23-3330 Fax:0237-22-3034
E-mail: saitot@city.obanazawa.yamagata.jp